

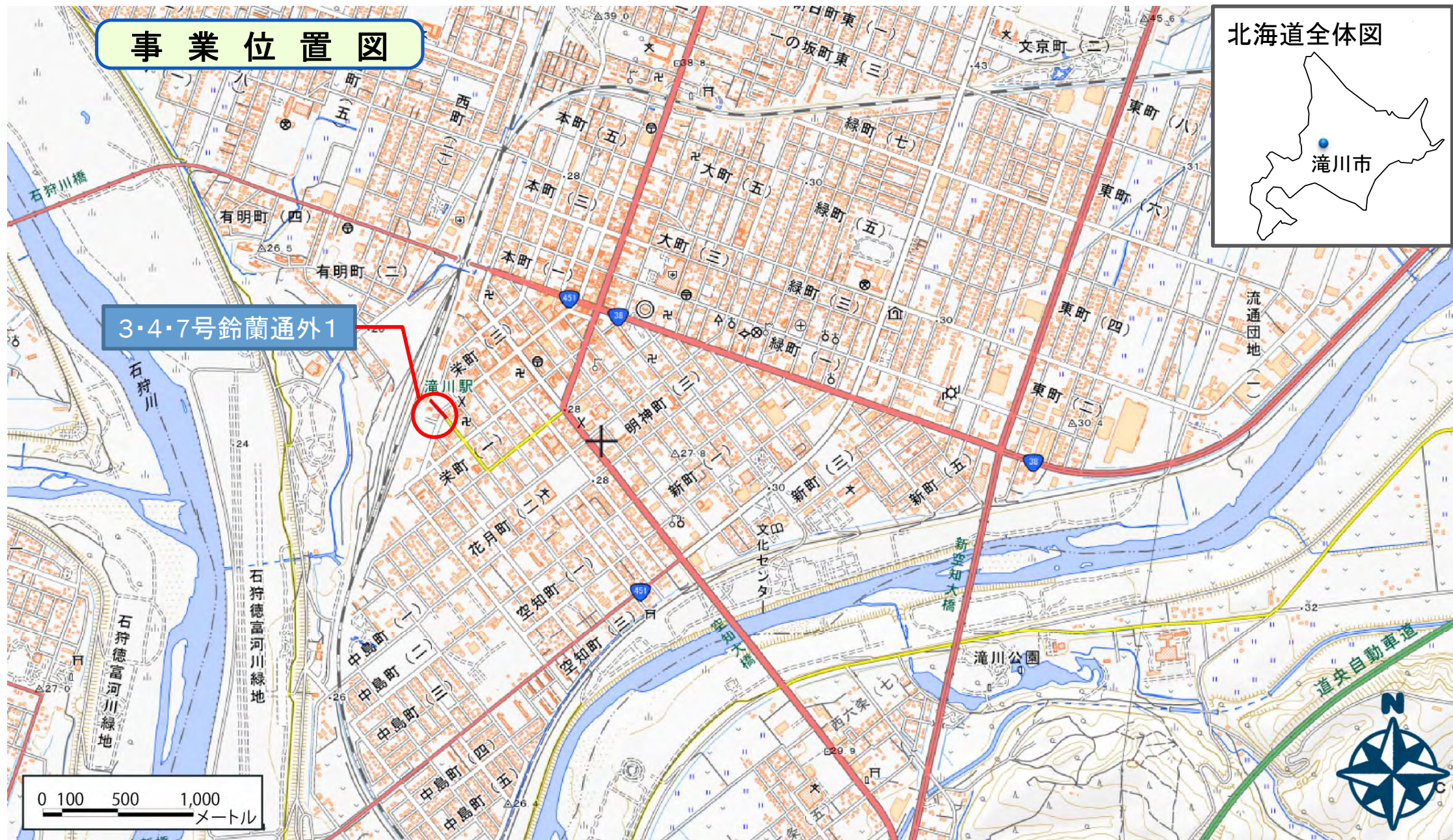
事業概要

応募No.	1		
事業主体	北海道空知総合振興局札幌建設管理部	実施都市名	滝川市
応募者名	北海道		
ふりがな 事業名称	たきかわとしけいかくどうろじぎょう すずらんどおりほか1せいびじぎょう 滝川都市計画道路事業 3・4・7号鈴蘭通外1整備事業		
事業概要 (400字以内)	<p>滝川市は、北海道中空知地域の医療・教育・商業拠点の役割を担っており、JR滝川駅は周辺市町からの利用も多く、徒歩や自転車、バスなどの多様な末端交通の重要な結節点となっている。</p> <p>本事業は、滝川市バリアフリー基本構想「滝川駅周辺地区」(平成23年2月策定)において重点整備地区の生活関連経路として位置づけられている滝川駅前広場について高齢化社会等に対応したバリアフリー化、交通結節点としての機能強化を図るため、以下の内容を実施した。</p> <p>【主な整備内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場内に路線バスの発着場(バース)を設置し、JR滝川駅とバスの乗継利便性の確保 ・タクシー乗降場や自家用車の短時間駐車場を設置し、駅利用者の利便性向上 ・駅前広場内に駐輪場を設置し、通学等のJR利用から自転車利用の乗継利便性向上 ・歩行空間の拡幅及び平坦性の確保、連続的な上屋の設置、障がい者専用駐車場の設置等により、高齢者・障がい者等の移動円滑化に配慮した整備を実施 		
事業規模	事業面積 (事業延長)	6,466m ² (94m)	
	幅員	18.0m	
	事業期間	平成25年度 ~ 平成30年度	
	事業費	約9億円	

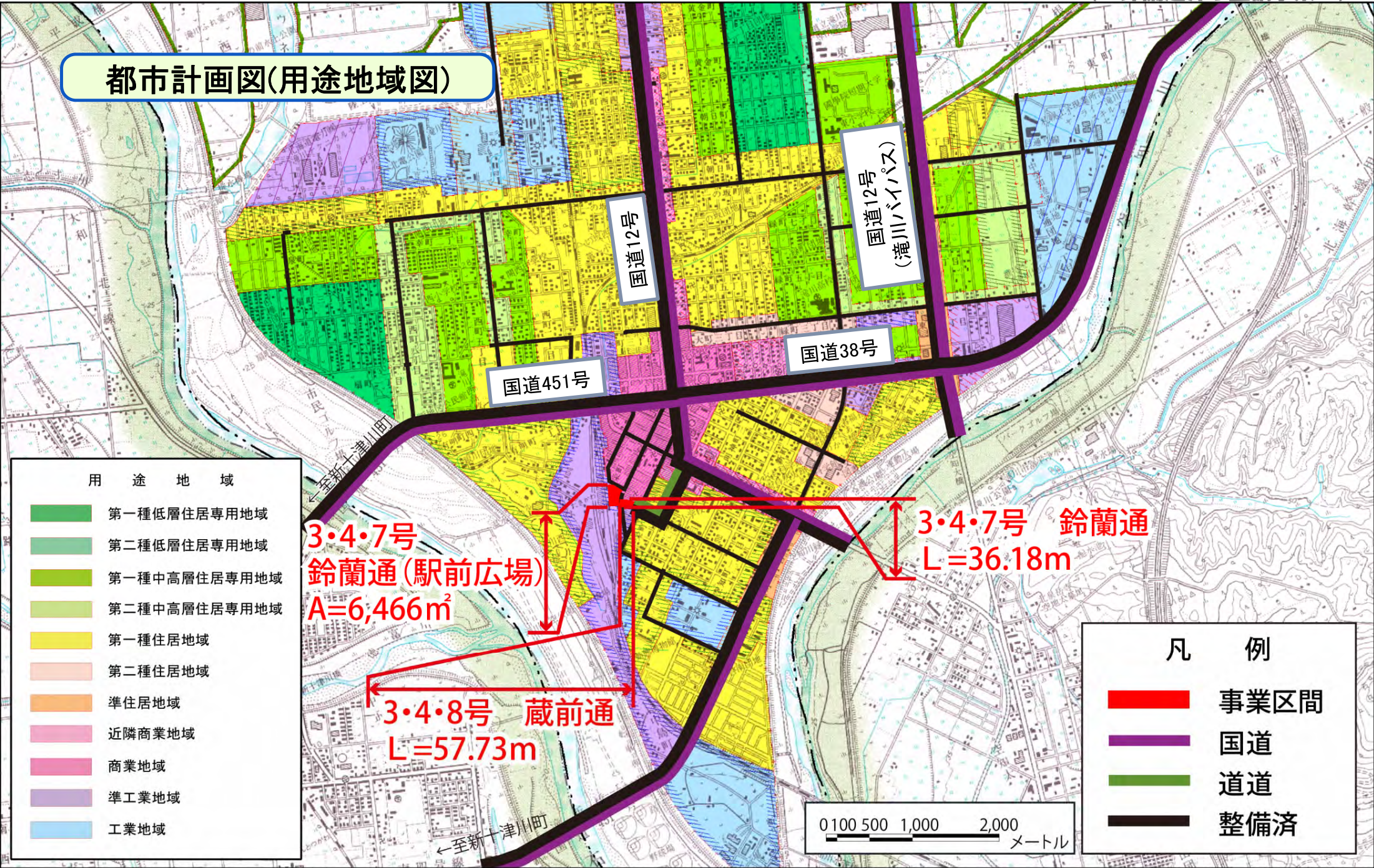
事業位置図

3・4・7号鈴蘭通外1

北海道全体図



都市計画図(用途地域図)



用途地域	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域

3・4・7号
鈴蘭通(駅前広場)
A=6,466㎡

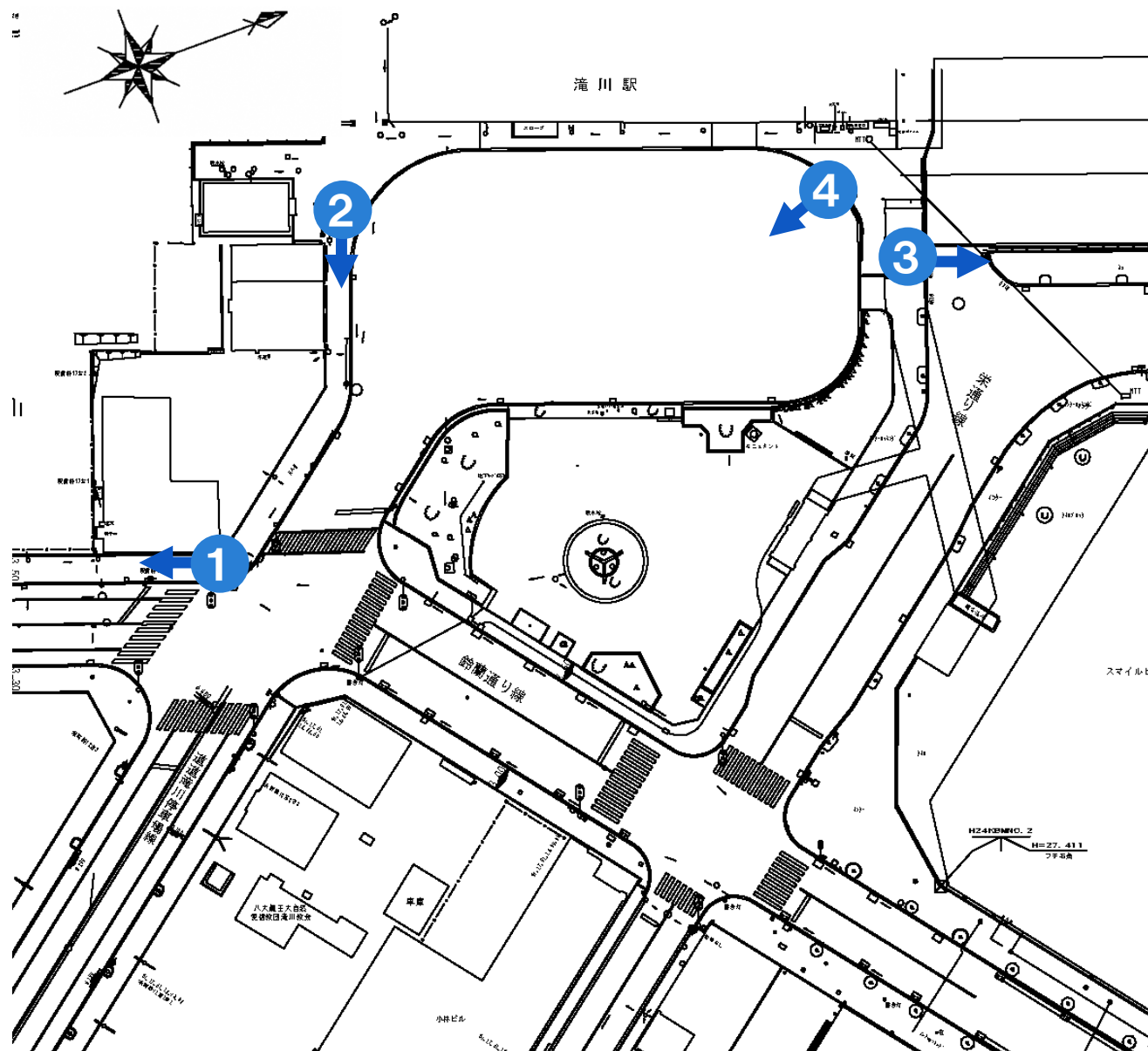
3・4・7号 鈴蘭通
L=36.18m

3・4・8号 蔵前通
L=57.73m

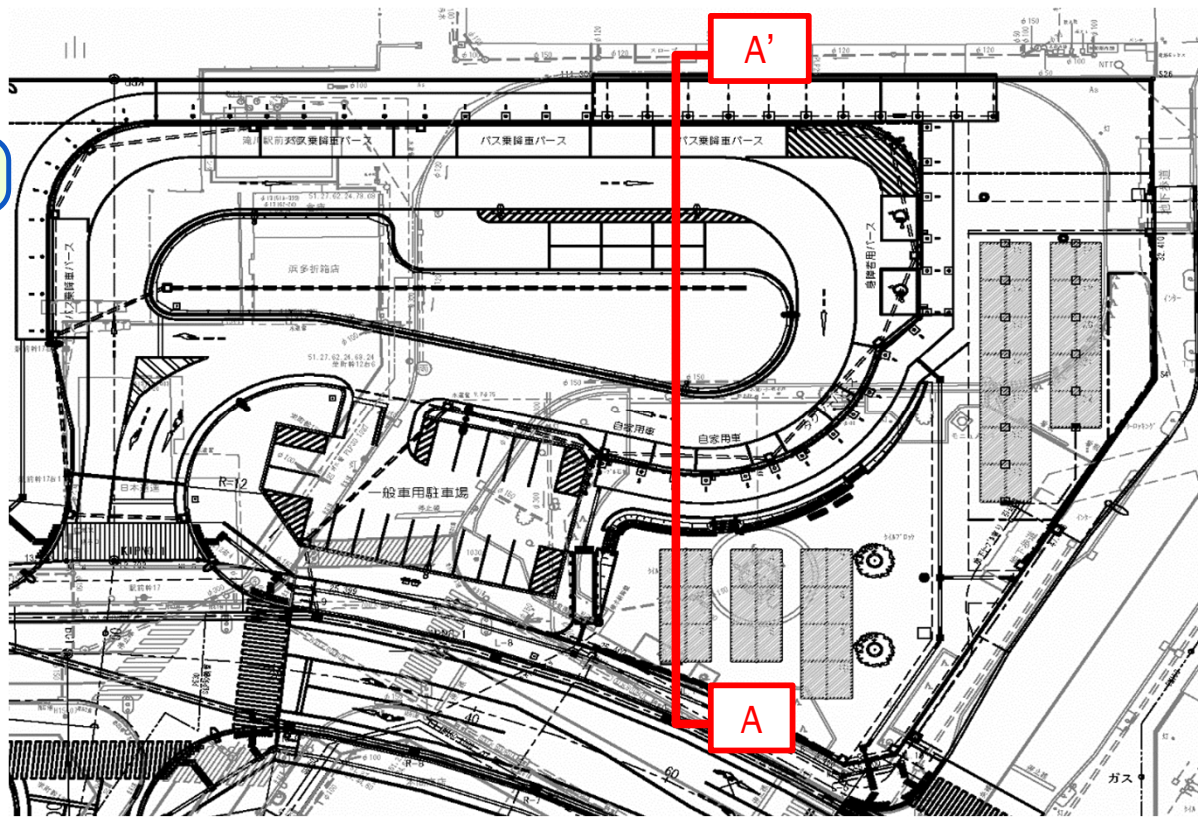
凡 例	
	事業区間
	国道
	道道
	整備済



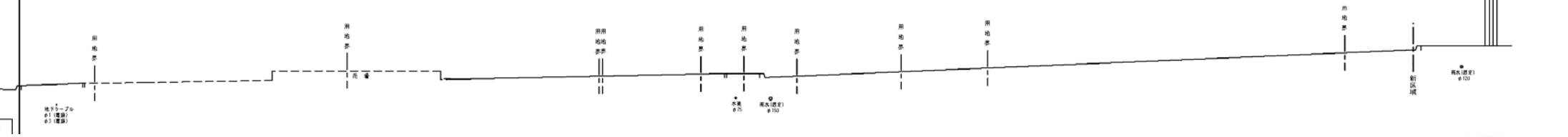
事業前平面図



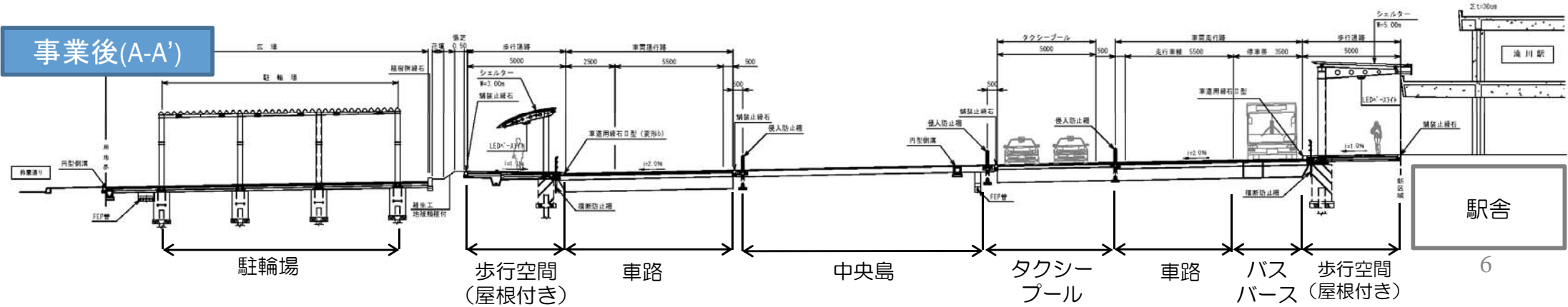
横断図



事業前(A-A')

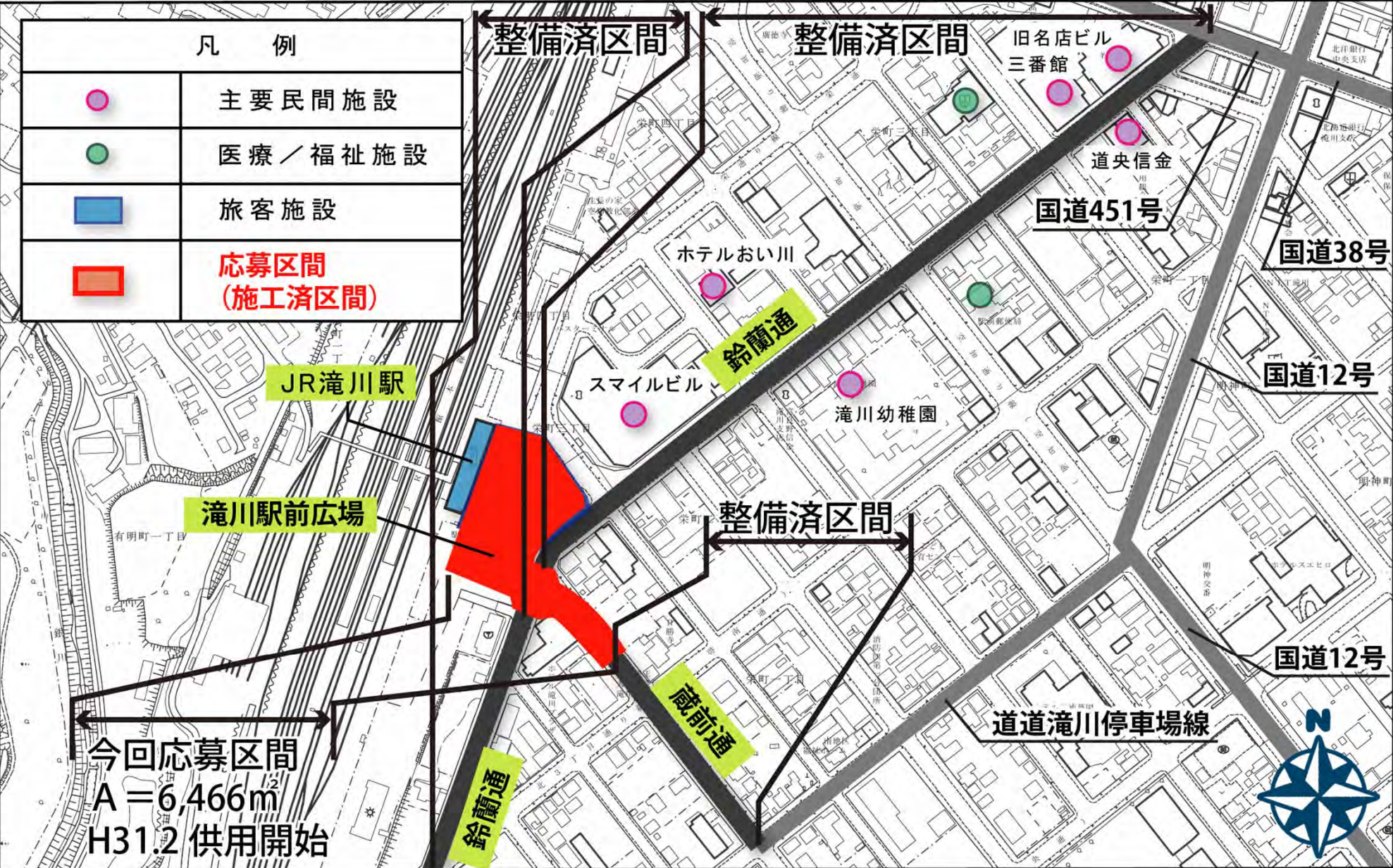


事業後(A-A')



路線全体の進捗状況

凡例	
●	主要民間施設
●	医療／福祉施設
■	旅客施設
■	応募区間 (施工済区間)



事業前写真



駐輪場が駅前広場外にあり、歩行者との動線が錯綜



歩行空間が狭く、車いすとのすれ違いは困難

事業後写真

(鈴蘭通外1整備事業)



駅前広場内に駐輪場と歩行空間が確保され、安全性が向上



歩行空間の確保（車いすとのすれ違い困難解消）

事業前写真



駅前広場外にバスターミナルがあり、タクシーの路上待機が発生

事業後写真

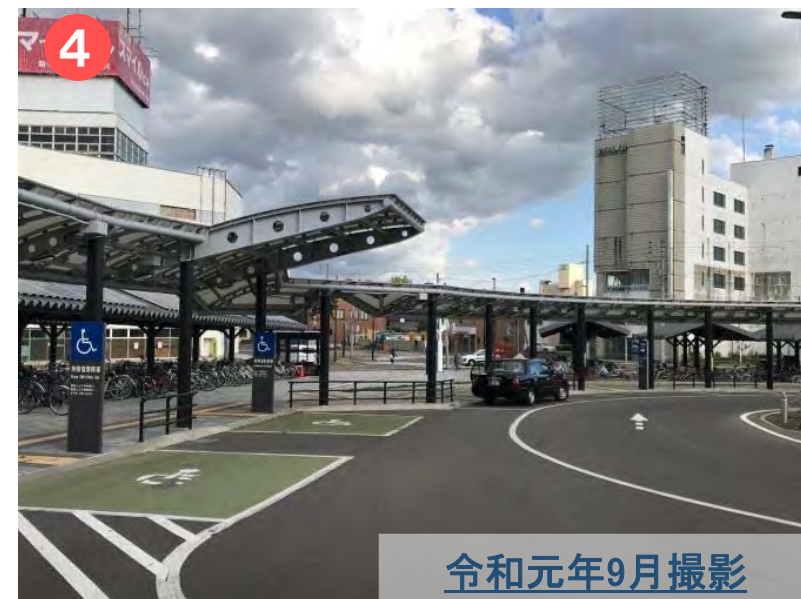
(鈴蘭通外1整備事業)



駅前広場にバスバースが整備され乗継利便性が向上



一般車、タクシー、歩行者の動線が錯綜



一般車、タクシー、障がい者専用バスの確保による移動円滑化

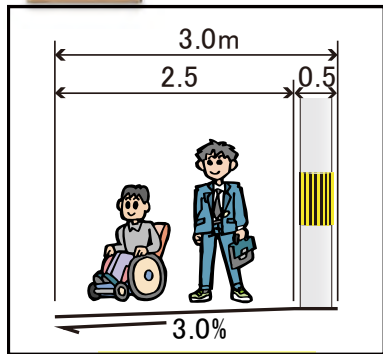
歩行空間：①快適な歩行空間の創出、②交通弱者の動線の確保

整備効果

- ◆歩行空間が広くなり、横断勾配もバリアフリーの基準を満たすため、安全で快適な歩行空間を実現
- ◆視覚障がい者誘導用ブロックが連続化することにより動線を明確にし、誰もが安心して歩行できる空間を創出

歩行空間

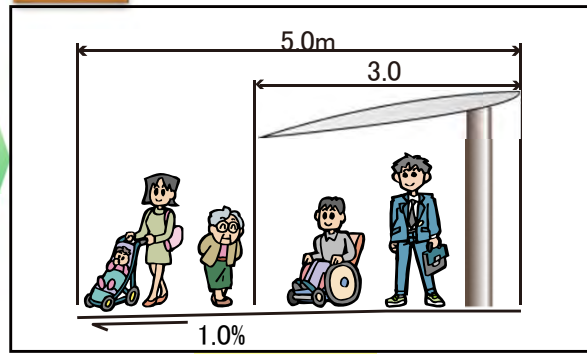
整備前



狭い・危ない

整備

整備後

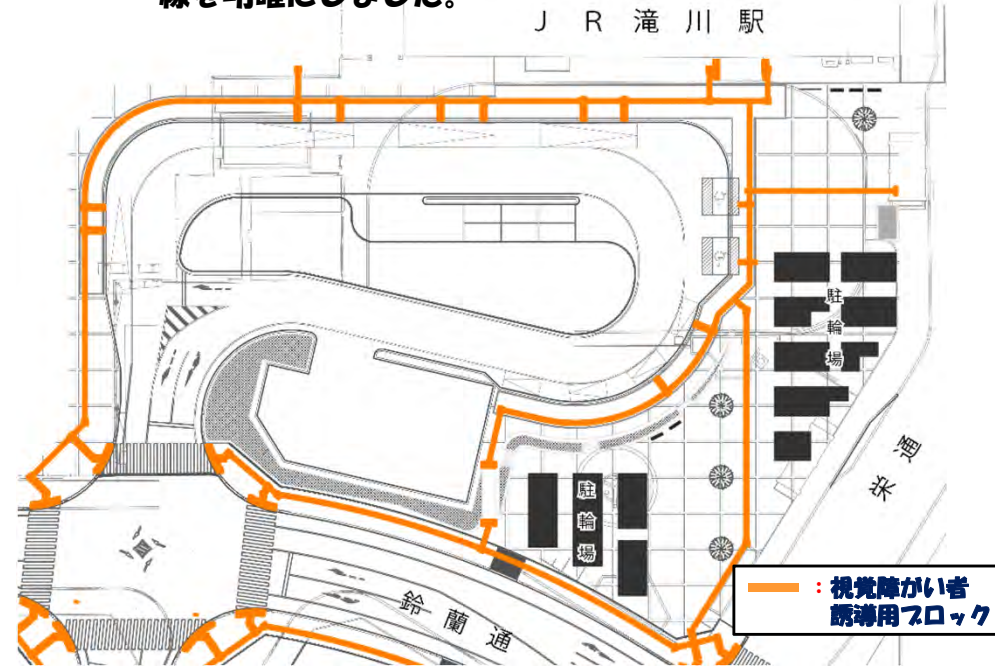


広い・安全

整備

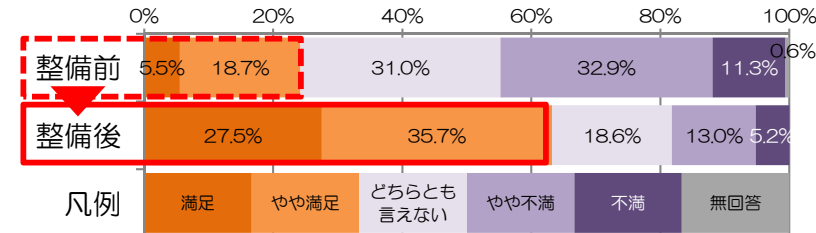
計画平面図

▼視覚障がい者誘導用ブロックを連続化することにより動線を明確にしました。



— : 視覚障がい者誘導用ブロック

整備後の「駅前広場の歩きやすさ」に関する満足度は大幅に向上！！



資料：滝川駅前広場に関するアンケート調査結果
整備前 (n=487) 整備後 (n=269)

【鉄道事業者の声】
駅舎や駅前広場がバリアフリー化されたことによって車いすの利用が増えました。

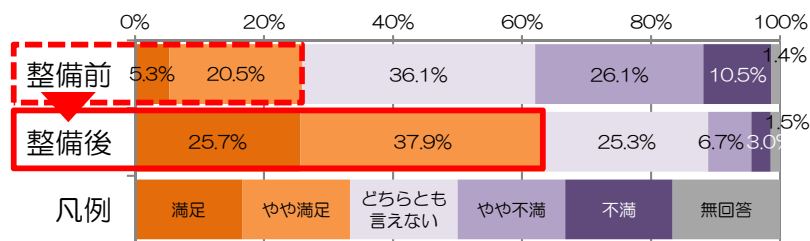
歩行空間：③車道横断の解消による安全性の向上

整備効果

◆一般車駐車場やバスターミナルから駅を利用する際、歩行者の乱横断が発生していたが、整備により無理な横断の必要性が解消され、安全な歩行空間が確保



整備後の「駅前広場の安全性」に関する満足度は大幅に向上!!



資料：滝川駅前広場に関するアンケート調査結果
整備前 (n=487) 整備後 (n=269)

整備前の駅前広場は既定の走行ルールが無く、整備に伴い交通整理が図られました。

【市役所の声】
乱横断が減少し、安全性が向上しました

歩行空間：④乗継距離の減少による利便性の向上

整備効果

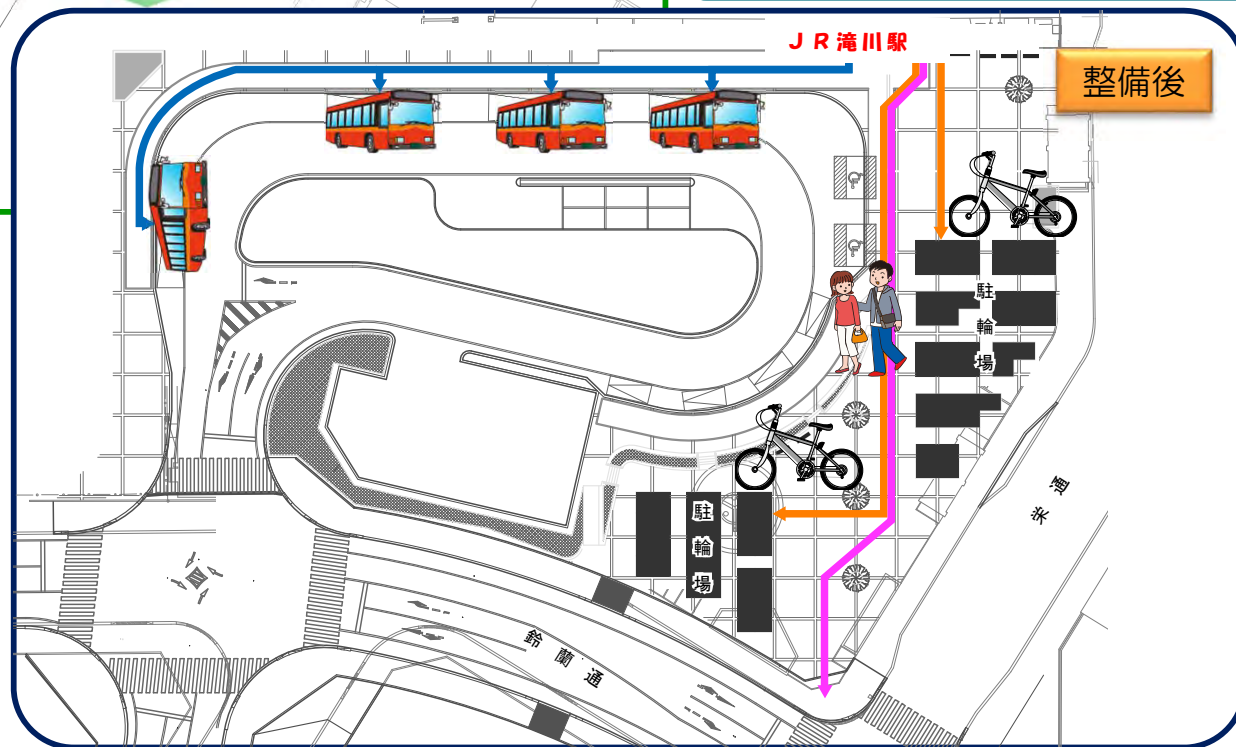
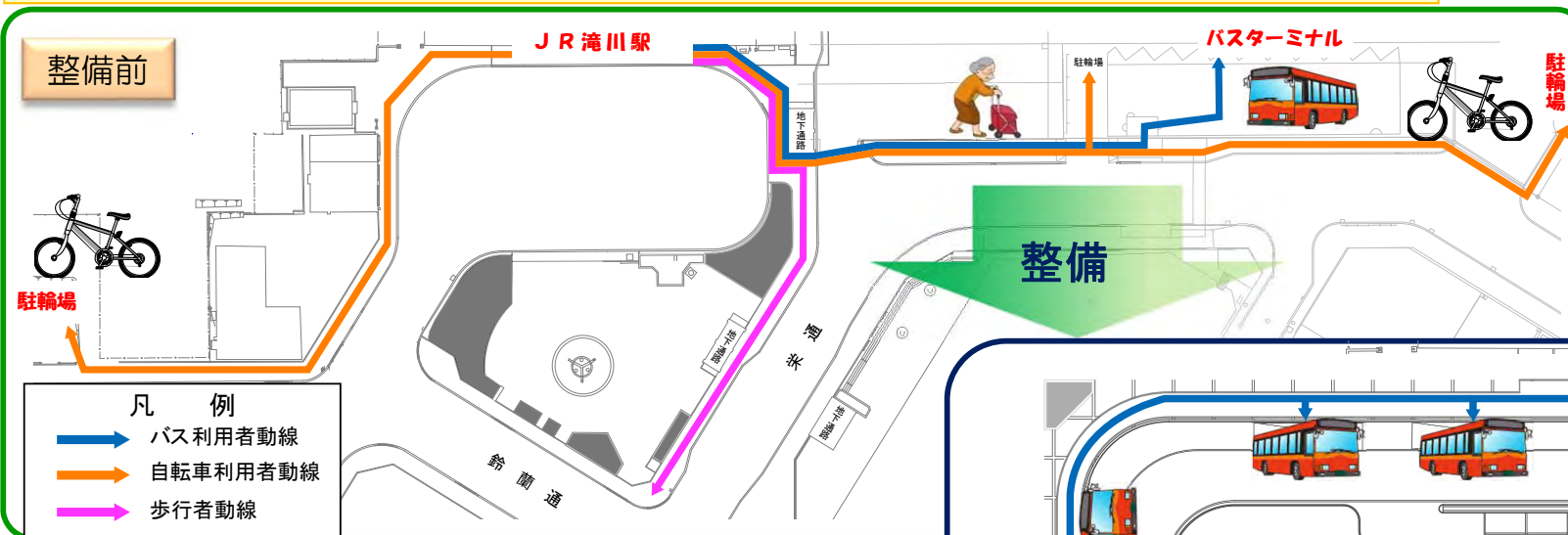
◆駅からバスや自転車への乗り継ぎ距離が減少し、駅利用者の乗継利便性の向上に寄与

乗継距離減少効果

バス利用者動線
平均約 **141m** → **63m**

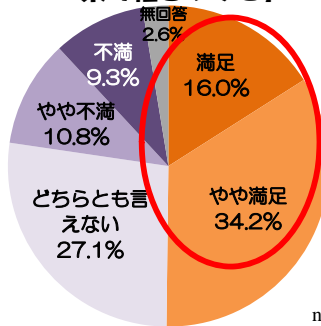
自転車利用者動線
平均約 **163m** → **48m**

歩行者動線
平均約 **112m** → **81m**

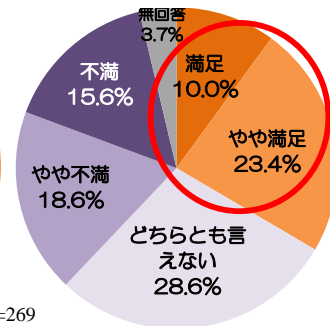


【JR・タクシーの乗り継ぎやすさ】

JR・タクシーの乗り継ぎやすさでは約5割が満足と回答。自動車での送迎のしやすさは3割以上が満足と回答！！



【自動車での送迎のしやすさ】



n=269

資料：滝川駅前広場に関するアンケート調査結果

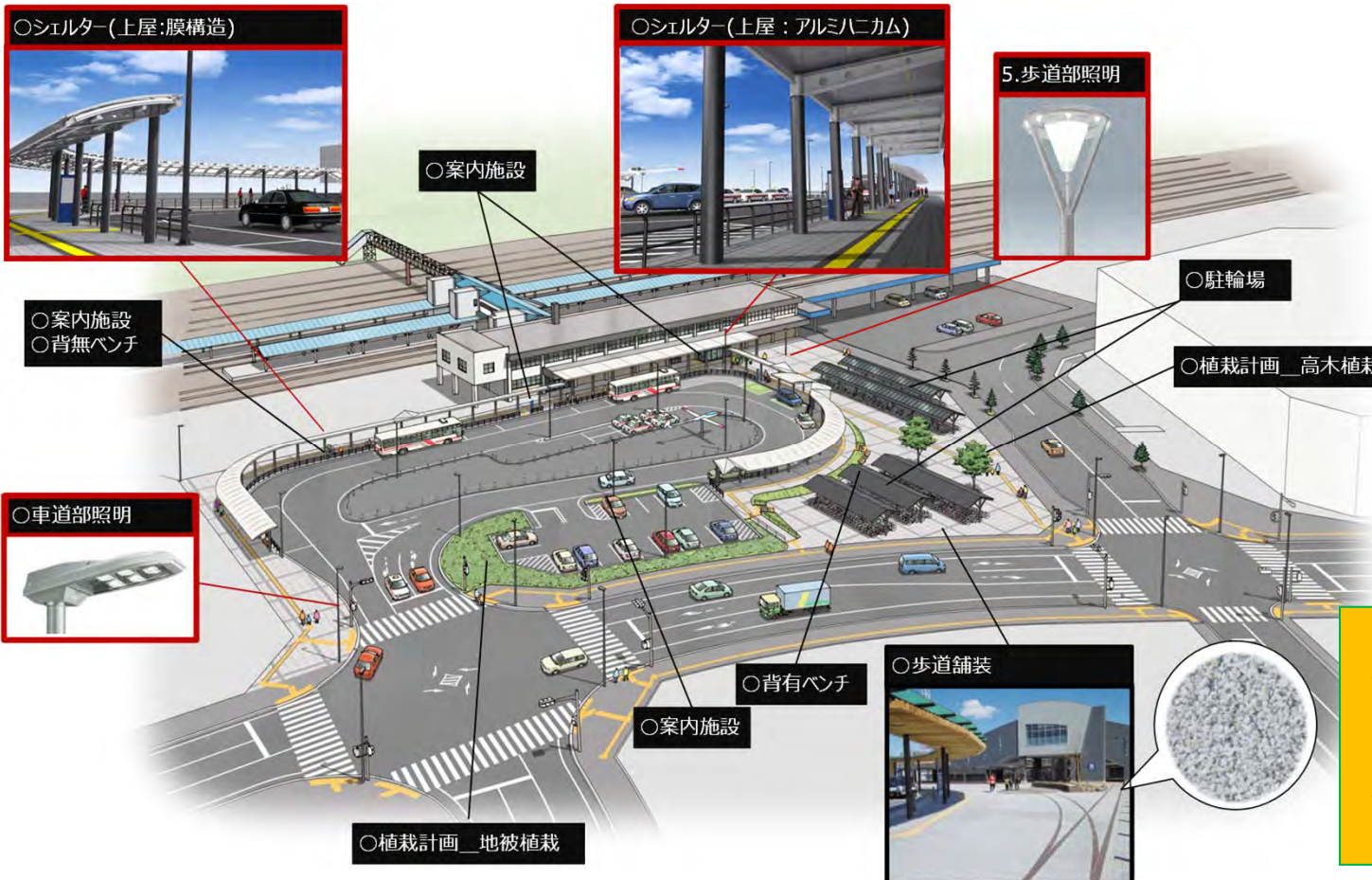
【バス事業者の声】
バスとJRの乗り場が接近したことにより、利用者の利便性が向上しました。

苦勞話：関係機関との調整による交通結節点強化

- ◆ 滝川駅前広場景観検討市民会議（計2回）を開催し、施設の配置やデザインについて地域住民との合意形成を図った。また、障がい者団体の参加したバリアフリー基本構想策定会議の開催により、整備計画に対する意見を広く聴衆し、整備計画に反映した。
- ◆ 中心市街地での複数年に渡る事業実施に対し、関連事業も含めた事業の進捗など、現地での案内誘導標示や滝川市の広報資料への掲載により周知・徹底し、整備に伴い現道交通への影響を最小限とした。

▼景観検討市民会議における提示資料

▼景観検討市民会議で提示された夜間イメージ

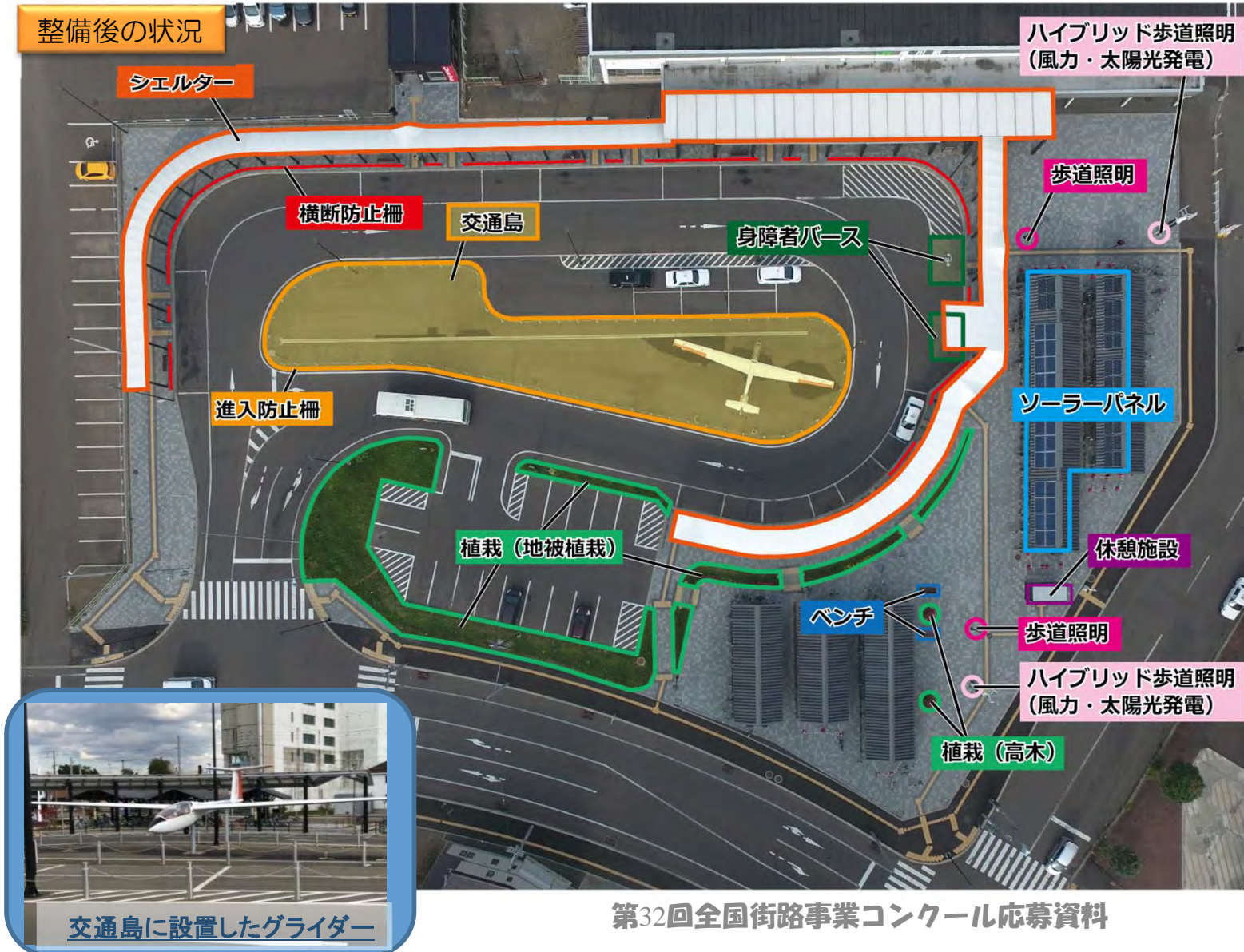


【市役所の声】

- ・ 道路や建物の施工スケジュールや関係事業者や団体の考え方の整備など、関係機関との調整には大変苦慮しました。
- ・ 今後はバスターミナルの跡地を活用した交流拠点などについて検討しています。

工夫点：観光振興、景観形成による効果

◆滝川駅前広場景観検討市民会議において、滝川らしい都市の顔づくりについても合わせて検討が進められ、滝川市のシンボルとしてグライダーを設置するなど、駅前広場の整備により観光振興や景観形成が図られている

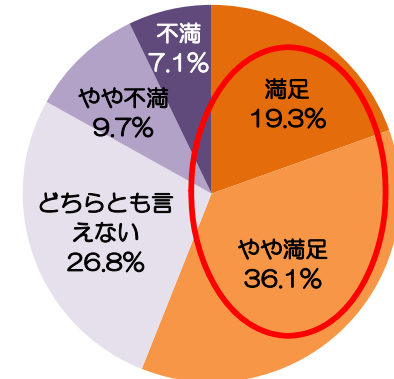


【市役所の声】

・景観検討市民会議の開催によって、夜間の景観やグライダーをイメージした膜構造の上屋の設置、再生可能エネルギーを活用した照明の設置等、まちの顔として、市でも財政負担を一部しながら連携して整備を勧めました。

【駅前広場内の美しさ (n=269)】

半数以上が駅前広場内の美しさに満足（満足とやや満足の合計）していると回答！！



資料：滝川駅前広場に関するアンケート調査結果

受賞歴・報道資料

2019年(平成31年)01月24日(木曜日) 北海道新聞 朝刊 地方 空知 19ページ

冬の空知 楽しもう

屋外イベント続々

厳しい寒さと雪をもたらす冬を楽しむもう、空知管内では今月後半から1月にかけて数多くの屋外イベントが開かれる。家族連れでも楽しめる主な催しを紹介する。
(勝間田翔)

「カーリング」★
■岩見沢市 「I W A M I Z A W A ドカ雪まつり」は2月16、17両日に岩見沢駅東市民広場公園(岩見沢南)で開かれる。ピニールの大型ボールに

滝川の市街地を温かく彩る「たきかわ紙袋ランタンフェスティバル」＝昨年2月17日



「たきかわ紙袋ランタンフェスティバル」は2月23日午後5～8時に開かれる。JR滝川駅前とペルロード周辺の計1カ所に、約1万5千個のランタンが並ぶ。会場で撮った写真によるフォトコンテストも行い、同25日から3月11日まで作品を募る。問い合わせは実行委0125・23・0030へ。

ボケモンキャラ大雪像に登場★
■深川市 今年で50回の節目を迎える「ふかがわ氷雪まつり」は2月1～3日、北園公園(8の8)で開かれる。人気ゲーム「ポケッタモンスター」のキャラクター・アローロコと深川鹿米のキャラクター・こめっちがコラボした大雪像(高さ8尺、幅19尺)を造り、長さ30尺の滑り台2基を併設する。問い合わせは実行委0164・26・2264へ。

この他にも...

- …美 唄…
■美唄雪んこまつり 2月2日午前11時～午後8時半、3日午前10時～午後3時、中央公園(西2南1)
- …歌志内…
■歌志内なまはげ祭り 2月3日午後5～6時、市コミュニティセンター駐車場
- …三 笠…
■冬のイルミネーションイベント 1月26日午後3～7時、中央公園(幸町1)
- …南 幌…
■なんぼろ冬まつり 2月2日午後3～5時、3日午前10時～午後3時、町スポーツセンター横特設会場
- …滝 川…
■たきかわ冬まつり 2月16、17日とも午前10時～午後3時、市文化公園(新町3)
- …新十津川…
■しんとつかわ雪まつり 1月27日午前10時～午後2時、農村環境改善センター前広場
- …歌志内…
■歌志内なまはげ祭り 2月3日午後5～6時、市コミュニティセンター駐車場
- …声 別…
■あしべつ雪まつり 2月2日午後4～8時、3日午前11時～午後3時、道の駅スタープラザ芦別前特設会場
- …沼 田…
■輝け雪のまちフェスタ 2月11日、高穂スキー場

滝川

滝川駅前広場再整備事業完了

総事業9億6千万円

バリアフリー化を実現

【滝川】2011年度は、11年度に市が策定度の構想から8年越しの滝川駅前広場再整備事業が2月末で完了した。高齢者や障がい者にも優しいバリアフリーの推進や交通結節点の機能強化を目指したもので、滝川市は「みなさんの財産、共有資産と考えていただき、利用をお願いします」と話している。

滝川駅前広場再整備は、11年度に市が策定した「滝川市バリアフリー基本構想」に基づき実施。以前の広場で課題となっていた身障者用駐車場の不備、長時間駐車、利用の少ない憩いの広場、歩道駐輪の増加などの課題解決に取り組んだ。道の事業として行われた再整備の総事業費は約9億6千万円で、市負担約1億4千万円。バリアフリー化をはじめ、短時間駐車場、身体障害者駐車場、シェルターを備えた歩行空間、路線バス乗降所などを整備した。

すでに昨年4月から路線バスの乗り入れが始まっているほか、短時間駐車場や駐輪場、タクシー待機場は運用されており、2月に行った駅前の総合案内板の設置で事業が完了した。

今後、滝川市が3月中にJR北海道、北海道と協定を締結し、4月から維持管理を予定している。あわせて利用者から寄せられる「高速バス乗り場が遠くてわかりづらい」「シエーターからの落雪が危険」など意見に対しても関係機関と協議していく考えだ。



滝川市は「要望については競合路線の難しさをあるが、利便性向上へ向けて事業者と改善をお願いしていく。あわせて利用者みなさんは自分たちの財産としてより良く使っていたらどうお願いしていきたい」と話している。【丸岡喜久】

地域の話題をお知らせします
空知新聞社
TEL 0153-22-1100
FAX 0153-22-2006